*** PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2004-236313

(43)Date of publication of application: 19.08.2004

(51)Int.CI.

HO3M 13/19 G06F 11/10

HO3M 13/09

BEST AVAILABLE COPY

(21)Application number: 2004-014595

(71)Applicant : SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD

(22)Date of filing:

22.01.2004

(72)Inventor: KIM KI-HYUN

HAN SUNG-HYU PARK IN-SIK LEE YOON-WOO

(30)Priority

Priority number: 2003 200305927

Priority date: 29.01.2003

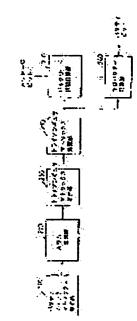
Priority country: KR

(54) METHOD AND APPARATUS FOR CREATING PARITY INFORMATION USING MATRIX FOR CREATING LOW-DENSITY ADDITIONAL INFORMATION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an error correcting method and its apparatus using a matrix for creating low-density additional information.

SOLUTION: In the parity information creation method using a parity check matrix H with a message word length (m), a code word length (c) and a parity length (p), columns are re-aligned with one position included in the columns of the parity check matrix as a reference to generate a reordered parity check matrix H', so that an intersection I of a diagonal line L2 of a matrix portion Mp corresponding to parity information in the parity check matrix H and a reordered diagonal line L1 first passing 1 in the reordered parity check matrix is searched and the position of 1 included in rows present in an upper portion of a horizontal line L3 through the intersection I is used for the column exchange of the reordered parity check matrix, thereby generating a triangular matrix T (b), and the triangular matrix and message words are used to calculate the parity information, thereby efficiently calculating the additional information in encoding using LDPC and also decreasing computational complexity (c).



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

22.01.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特關2004-236313

(P2004-236313A)

(43) 公開日 平成16年8月19日(2004.8.19)

(51) Int.Cl.⁷

HO3M 13/19 G06F 11/10 HO3M 13/09 FΙ

テーマコード (参考) HO3M 13/19 5B001

GO6F 11/10

330S

51065

HO3M 13/09

審査請求 有 請求項の数 20 OL (全 14 頁)

(21) 出願番号

特願2004-14595 (P2004-14595)

(22) 出願日 (31) 優先権主張番号

平成16年1月22日 (2004.1.22) 2003-005927

(32) 優先日

平成15年1月29日 (2003.1.29)

(33) 優先権主張国

韓国 (KR)

(71) 出願人 390019839

三星電子株式会社

大韓民国京畿道水原市靈通区梅雞洞416

(74) 代理人 100070150

弁理士 伊東 忠彦

(74) 代理人 100091214

弁理士 大貫 進介

(74) 代理人 100107766

弁理士 伊東 忠重

(72) 発明者 金 基 蛟

> 大韓民国京畿道城南市盆唐区九美洞211 番地 ムジゲマウル大林アパート103棟

1103号

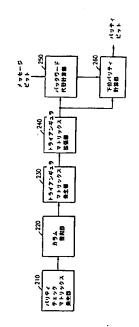
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】低密度付加情報発生用マトリックスを用いたパリティ情報生成方法及びその装置

(57)【要約】

【課題】 低密度付加情報発生用マトリックスを用いた エラー訂正方法及びその装置を提供する。

【解決手段】 メッセージワード長m、コードワード長 c、及びパリティ長がpであるパリティチェックマトリ ックスHを用いるパリティ情報発生方法において、パリ ティチェックマトリックスのカラム内に含まれた1の位 置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列 パリティチェックマトリックスH'を生成し、(b)前 記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報 に対応するマトリックス部分Mpの対角ラインL2と再 整列パリティチェックマトリックスの最初1を通る再整 列対角ラインL1との交差点 I を探し、前記交差点 I を 通る水平ライン L3の上部に存在するローに含まれた1 の位置を用いて再整列パリティチェックマトリックスを カラム交換することによってトライアンギュラマトリッ クスTを発生させ、(c)トライアンギュラマトリック スと前記メッセージワードとを用いてパリティ情報を計 算することによって、LDPCを用いた符号化時に付加 情報を効率よく計算しかつ計算量も減少させうる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】

メッセージワード長m、コードワード長c、及びパリティ長がpであるパリティチェックマトリックスHを用いるパリティ情報発生方法において、

(a) 前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた1の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックスH'を生成する段階と、

(b)前記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報に対応するマトリックス部分Mpの対角ラインL2と再整列パリティチェックマトリックスの最上位1を通る再整列対角ラインL1との交差点Ⅰを探し、前記交差点Ⅰを通る水平ラインL3の上部に存在するローに含まれた1の位置を用いて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックスTを発生させる段階と、

(c) 前記トライアンギュラマトリックスと前記メッセージワードとを用いてパリティ情報を計算する段階と、

(d) 式 H X = 0 を用いて従来の方法によって前記段階 (C) で計算されていない残りのパリティ情報を計算する段階とを含み、ここで X はコードワードマトリックスを示す方法。

【請求項2】

前記(a)段階は、

前記パリティチェックマトリックス内の各カラム内の最上端の1の位置を抽出する段階 20と、

前記最上端の1の位置が高いものから前記パリティチェックマトリックスの左側に位置すべく前記各カラムを再整列する段階とを含むことを特徴とする請求項1に記載のパリティ情報発生方法。

【請求項3】

前記(b)段階は、

前記水平ラインL3の上部に対し、前記再整列パリティチェックマトリックスのメッセージマトリックス部分Mmの各カラムを前記再整列パリティチェックマトリックスのパリティマトリックス部分Mpの各カラムと左側から交換する段階を含むことを特徴とする請求項1に記載のパリティ情報発生方法。

【請求項4】

前記(c)段階はバックワード代替計算法により行われることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記(d)段階はガウスエリメネーション演算方法により行われることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項6】

メッセージワード長m、コードワード長c、及びパリティ長がpであるパリティチェックマトリックスHを用いるパリティ情報発生方法において、

(a) 前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた 1 の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックス H' を生成する段階と、

(b)前記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報に対応するマトリックス部分Mpの対角ラインL2と再整列パリティチェックマトリックスの最上位1を通る再整列対角ラインL1との交差点Iを探し、前記交差点Iを通る水平ラインL3の上部に存在するローに含まれた1の位置に基づいて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックスTを発生させる段階と、

(c)前記水平ラインL3の下部に存在するローに対し、前記ローに存在する1の位置に基づいてロー交換及びカラム交換を行うことによって拡張されたトライアンギュラマトリックスを生成する段階と、

10

30

40

50

(d) 前記拡張されたトライアンギュラマトリックス及び前記メッセージワードを用いてパリティ情報を計算する段階とを含む方法。

【請求項7】

前記(c)段階は、

(cl) 前記水平ラインL3の下部に存在するローに対し、前記ロー内の右側から2番目の1の位置が、前記再整列パリティチェックマトリックスのパリティマトリックス部分Mpの対角ラインL2より左側にあるローが存在するか否かを検査する段階と、

(c2)前記ローが存在する場合、前記ローを前記水平ラインL3の下部のローのうち最上位ローとロー交換する段階と、

(c3)前記新しい最上位ロー内に含まれた1のうち前記対角ラインL2より右側に存在する1を含む第1カラムを、前記新しい最上位ロー内に含まれた1のうち前記対角ラインL2の最も隣接した左側に存在する第2カラムとカラム交換する段階とを含むことを特徴とする請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記(c)段階では対角ラインL2に沿ってロー及びカラム交換を行い続けて最後から 2番目の1の位置が現在処理しようとする対角マトリックスより小さなローが存在しない まで繰り返して行うことを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記(d)段階は、

(d1)前記拡張されたトライアンギュラマトリックスと前記メッセージワードを用い 20 てバックワード代替演算を行うことによって一部のパリティ情報を生成する段階を含むことを特徴とする請求項6に記載の方法。

【請求項10】

前記(d 1)段階は、バックワード代替計算法を用いて行われることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項11】

前記(d)段階は、

(d2)前記(d1)段階で生成されていない前記パリティチェックマトリックスの部分に対し、ガウスエリミネーション方法を用いて残りのパリティ情報を計算する段階をさらに含む請求項5に記載の方法。

【請求項12】

メッセージワード長m、コードワード長c、及びパリティ長がpであるパリティチェックマトリックスHを用いるパリティ情報発生装置において、

(a) 前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた 1 の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックス H' を生成する手段と、

(b)前記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報に対応するマトリックス部分Mpの対角ラインL2と再整列パリティチェックマトリックスの最上位1を通る再整列対角ラインL1の交差点Ⅰを探し、前記交差点Ⅰを取る水平ラインL3の上部に存在するローに含まれた1の位置を用いて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックスTを発生させる手段と、

(c) 前記トライアンギュラマトリックスと前記メッセージワードとを用いてパリティ情報を計算する手段と、

(d) 式HX=0を用いて従来の方法によって前記(c) 手段により生成されていない 残りのパリティ情報を生成する手段とを含む装置。

【請求項13】

前記(a)手段は、

前記パリティチェックマトリックス内の各カラム内の最上端の1の位置を抽出する手段と、

前記最上端の1の位置が高いものから前記パリティチェックマトリックスの左側に位置

すべく前記各カラムを再整列する手段とを含むことを特徴とする請求項12に記載の装置

【請求項14】

前記(b)手段は、

前記水平ラインL3の上部に対し、前記再整列パリティチェックマトリックスのメッセージマトリックス部分Mmの各カラムを前記再整列パリティチェックマトリックスのパリティマトリックス部分Mpの各カラムと左側から交換する手段を含むことを特徴とする請求項12に記載の装置。

【請求項15】

前記(c)手段は、バックワード代替計算法を用いてパリティ情報を生成することを特徴とする請求項12に記載の装置。

【請求項16】

前記(d) 手段は、ガウスエリメネーション演算方法を用いてパリティ情報を生成する ことを特徴とする請求項12に記載の装置。

【請求項17】

メッセージワード長m、コードワード長 c 、 及びパリティ長が p であるパリティチェックマトリックス H を用いるパリティ情報発生手段において、

(a)前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた 1 の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックス H'を生成する手段と、

くりる手・リック

10

20

30

40

- (b)前記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報に対応するマトリックス部分Mpの対角ラインL2と再整列パリティチェックマトリックスの最初1を通る再整列対角ラインL1の交差点Ⅰを探し、前記交差点Ⅰを通る水平ラインL3の上部に存在するローに含まれた1の位置を用いて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックスTを発生させる手段と、
- (c) 前記水平ラインL3の下部に存在するローに対し、前記ローに存在する1の位置に基づいてロー交換及びカラム交換を行うことによって拡張されたトライアンギュラマトリックスを生成する手段と、
- (d) 前記拡張されたトライアンギュラマトリックス及び前記メッセージワードを用いてパリティ情報を計算する手段とを含む装置。

【請求項18】

前記(c)手段は、

- (c1)前記水平ラインL3の下部に存在するローに対し、前記ロー内の右側から2番目の1の位置が前記再整列パリティチェックマトリックスのパリティマトリックス部分Mpの対角ラインL2より左側にあるローが存在するか否かを検査する手段と、
- (c2)前記ローが存在する場合、前記ローを前記水平ラインL3の下部のローのうち最上位ローとロー交換する手段と、
- (c3)前記新しい最上位ロー内に含まれた1のうち前記対角ラインL2より右側に存在する1を含む第1カラムを、前記新しい最上位ロー内に含まれた1のうち前記対角ラインL2の最も隣接した左側に存在する第2カラムとカラム交換する手段とを含むことを特徴とする請求項17に記載の装置。

【請求項19】

前記(d)手段は、

(d1)前記拡張されたトライアンギュラマトリックスと前記メッセージワードとを用いてバックワード代替演算を行うことによって一部パリティ情報を生成する手段を含むことを特徴とする請求項17に記載の装置。

【請求項20】

前記(d)手段は、

(d2) 前記拡張されたトライアンギュラマトリックスを除いた前記パリティチェックマトリックスの部分に対し、ガウスエリミネーション方法を用いて残りのパリティ情報を

30

50

計算する手段をさらに含む請求項17に記載の装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

[0001]

本発明はエラー訂正及び信号検出分野に係り、特に低密度付加情報発生用のマトリックスを用いたエラー訂正方法及びその装置に関する。

【背景技術】

[0002]

エラー訂正のために使用するコードのうちLDPC(Low Density Parity check Code)を用いた符号化方法で付加情報を発生させるためにローとカラムとに一定数の1を含むパリティチェックコードを形成し、これを用いて付加情報を発生させる。すなわち、カラムとローとに一定数の1を含むマトリックスを形成し、これをパリティチェックマトリックスHに置き、"Hx=0"になるコードワードを発生させる。この際、xは元のデータと付加情報とが連結されている。このような計算を行うためにパリティチェックマトリックスHをガウスエリメネーションを用いてジェネレーターマトリックスGに変換するか、下位トライアンギュラ形態に変換してパリティ計算を行う

[0003]

ジェネレーターマトリックス G は本来マトリックスのスパースネス(s p a r s e n e s s) が喪失されて計算量が多くなる短所があり、下位トライアンギュラ形態も計算過程が複雑な短所があった。

[0004]

すなわち、従来のパリティチェックマトリックスHは図1に示された通りであり、"Hx=0"になるコードワードを発生させるための下位トライアンギュラ形態の計算は次の式(1)のようであり、その計算過程が複雑であることが分かる。

[0005]

【数1】

 $\begin{bmatrix} I & 0 \\ -ET^{-1} & I \end{bmatrix} \begin{bmatrix} A B T \\ C D E \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} A & B & T \\ -ET^{-1}A + C - ET^{-1}B + D & 0 \end{bmatrix}$ (1)

パリティ情報を生成するための式 H X = 0 は上の式(1)により 2 つの式に分離される。 1 つは A s T + B p $_1$ T + T p $_2$ T = 0 であり、ここで s は元のデータ部分を示し、結合因子 p 1 、 p 2 はパリティデータ部分を示す。さらに他の 1 つは(- E T B + D) p = 0 であり、ここで、L D P C 基本概念は、非特許文献 1 に開示されており、H m a t r i x i

【特許文献1】米国特許第6,405,343号

【非特許文献 1】D. J. MacKay, "Gooderror—correction codes based on very sparse matrices," IEEE Trans. on Information Theory, vol. 45, no. 2, pp. 399—431, 1999

【非特許文献 2】 T. Richardson, R. Urbanke, "Efficient encoding of low density parity check codes," IEEE Trans. on Information theory, v

ol. 47, no. 2, pp. 638-656, 2001

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

[0006]

したがって、本発明の目的は、低密度付加情報発生用マトリックスを用いたエラー訂正 方法及びその装置を提供するところにある。

[0007]

本発明の他の目的は、LDPCの符号化時に付加情報を効率的に計算するための低密度付加情報発生用のマトリックスを用いるエラー訂正方法及びその装置を提供するところにある。

10

【課題を解決するための手段】

[0008]

前述した課題を解決するために本発明は、メッセージワード長m、コードワード長 c、及びパリティ長が p であるパリティチェックマトリックスHを用いるパリティ情報発生方法において、(a)前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた 1 の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックスH'を生成する段階と、(b)前記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報に対応するマトリックス部分M p の対角ラインL 2 と再整列パリティチェックマトリックスの最初 1 を通る再整列対角ラインL 1 との交差点 I を探し、前記交差点 I を通る水平ラインL3の上部に存在するローに含まれた 1 の位置を用いて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックス T を発生させる段階と、(c)前記トライアンギュラマトリックスと前記メッセージワードとを用いてパリティ情報を計算する段階とを含む。

20

[0009]

また本発明は、メッセージワード長m、コードワード長c、及びパリティ長がpであるパリティチェックマトリックスHを用いてパリティ情報発生方法において、(a)前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた1の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックスH)を生成する段階と、(B)MpマインL2と再整列パリティチェックマトリックスの最初1を通る再整列対ローに存在するカーに2と再整列パリティチェックマトリックスの最初1を通る再整列カーにまれた1の位置を用いて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックスTを発生させる段階と、(c)前記水平ラインと3の下部に存在するローに対し、前記ローに存在する1の位置に基づいてロー交換及階によってトライアンギュラマトリックス及び前記メッセージワードを用いてパリティ情報を計算する段階とを含む。

30

[0010]

また本発明は、メッセージワード長m、コードワード長c、及びパリティ長がpであるパリティチェックマトリックスHを用いるパリティ情報発生装置において、(a)前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた1の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックスH を生成する手段と、(b)前記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報に対応するマトリックス部分Mpの対角ラインL2と再整列パリティチェックマトリックスの最初1を通る再整列対角ラインL1との交差点Iを探し、前記交差点Iを通る水平ラインL3の上部に存在するローに含まれた1の位置を用いて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックスTを発生させる手段と、(c)前記トライアンギュラマトリックスと前記メッセージワードを用いてパリティ情報を計算する段階とを含む。

40

[0011]

また本発明は、メッセージワード長m、コードワード長c、及びパリティ長がpのパリティチェックマトリックスHを用いてパリティ情報発生手段において、(a)前記パリティチェックマトリックスのカラム内に含まれた1の位置を基準に前記カラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックスH を生成する手段と、(b)前記パリティチェックマトリックスHのうちパリティ情報に対応するマトリックス部分Mpの対角ラインL2と再整列パリティチェックマトリックスの最初1を通る再整列対角ラインL1の交差点1を探し、前記交差点1を通る水平ラインL3の上部に存在するローに含まれた1の位置を用いて前記再整列パリティチェックマトリックスをカラム交換することによってトライアンギュラマトリックス下を発生させる手段と、(c)前記水平ラインL3の下部に存在するローに対し、前記ローに存在する1の位置に基づいてロー交換及びカラムで換を行うことによって拡張されたトライアンギュラマトリックスを生成する手段と、(d)前記拡張されたトライアンギュラマトリックスを生成する手段とでパリティ情報を計算する手段とを含む。

【発明の効果】

[0012]

本発明は、LDPCのエンコーダ具現のためのパリティチェックマトリックスを用いて付加情報を発生させる方法で演算量をさらに減少できてパリティ情報をさらに効率的に計算できる。

【発明を実施するための最良の形態】

[0013]

以下、添付された図面を参照して本発明の望ましい実施例を説明する。

[0014]

本発明において、パリティチェックマトリックスに加える変形はカラムまたはローの交換に限定される。カラムまたはローの交換は、カラムまたはローが全体的に変わってもパリティチェックマトリックスを用いた方程式で相互独立的な方程式が可能なので、パリティ情報の生成に影響を及ぼさないからである。

[0015]

図2は、本発明による低密度付加情報発生用のマトリックスを用いたエラー訂正装置の一実施例に係るブロック図である。本発明に係るエラー訂正装置は、パリティチェックマトリックス発生部210、カラム再整列部220、トライアンギュラマトリックス発生部230、トライアンギュラマトリックス拡張部240、バックワード代替計算部250及び下位パリティ計算部260を含む。以下、前述したエラー訂正装置の動作を図3Aないし図3C、及び図4を結び付けて説明する。

[0016]

図2を参照すれば、パリティチェックマトリックス発生部210はコードワード長cを有し、その数はパリティ情報長pと同じロー、及びパリティ情報長pの長さを有し、その数はコードワード長cと同じカラムを有するパリティチェックマトリックスHを生成する。パリティチェックマトリックスHはその構成要素として0または1を有し、この際1の数は0の数に比べて非常に少ない。

[0017]

図3Aは、カラム再整列部により生成された再整列パリティチェックマトリックスH'を示す図である。

[0018]

カラム再整列部 2 2 0 は各カラム内の最上端の 1 の位置の高い順にパリティチェックマトリックス H 内のカラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックス H'を生成する。言い換えれば、パリティチェックマトリックス内の各カラム内の最上端の 1 の位置が高いカラムであるほどパリティチェックマトリックス内で最も左側に位置するようにカラムを相互交換することによってカラムを再整列する。図 3 において濃い点線 L 1 は各カラム内の最上端 1 を連結した 「再整列対角ライン」を示す。

[0019]

10

20

50

図3Bは、再整列パリティチェックマトリックスH'内のパリティ対角ラインを示す図である。再整列パリティチェックマトリックスH'はメッセージワード長を横長として有するメッセージマトリックス部分Mm及びパリティ長を横長として有するパリティマトリックス部分Mpとに分割されうる。この際、パリティマトリックス部分Mpの対角ラインL2はパリティマトリックス部分Mpの対角元素を連結したラインを示す。

[0020]

図3Cは、トライアンギュラマトリックス発生部によるカラム交換過程を示す図である

[0021]

濃い実線L1は再整列対角ラインであり、濃い実線L2はパリティマトリックス部分Mpの対角ラインであり、交差点ⅠはラインL1とL2との交差点である。点線L3は交差点Ⅰを通る水平ラインである。

[0022]

トライアンギュラマトリックス発生部 2 3 0 は再整列パリティチェックマトリックス H 内のカラムを交換することによって図 4 A に現れたトライアンギュラマトリックス T を生成する。この際、カラムの交換はメッセージマトリックス部分 M m の最も左側にあるカラムとパリティマトリックス部分の最も左側にあるカラム間に行われる。すなわち、 C 1 と C 、間にカラム交換が行われ、その後 C 2 と C 、 _ 」間にカラム交換が行われ、以降同様に交換工程が続けられる。

[0023]

図4Aは、生成されたトライアンギュラマトリックスTを含むパリティチェックマトリックスを示す図である。トライアンギュラマトリックスTの右側上部は全てOが分布し、p個のカラムのうちカラム交換されたk個のカラムを除いた残りのカラムを含むパリティマトリックス部分Mpは水平ラインL3を基準に上部には全てOを含み、下部にはO及び1が含まれたマトリックス部分Cを含む。

[0024]

トライアンギュラマトリックス拡張部240は複数のロー交換及びカラム交換を順次に行うことによって対角化されていないパリティチェックマトリックス部分Cを最大限対角化する。

[0025]

図4B及び図4Cは、トライアンギュラマトリックス拡張部によりロー交換及びカラム 交換を行う過程を示す図である。

[0026]

まず、水平ラインL3下のあらゆるローのうち、各ロー内に含まれた1のうち右側から2番目にある1が対角ラインL2の左側に位置するローを抽出する。図4BでローR3がこのような条件を満たすローのうち1つを示す。次いで、抽出されたローR3を水平ラインL3の下位のローのうち最上位にあるローR1と交換する。もし、各ロー内に含まれた1のうち右側から2番目にある1が対角ラインL2の左側に位置するロー、例えばR3が存在しなければ、トライアンギュラマトリックス拡張部過程を終了する。

[0027]

次いで、図4Cに示されたように、ローR3に含まれた1のうち対角ラインL2の右側に存在する1を含むカラムCqを、抽出したローR3の構成成分のうちL2の左側に位置する1を含むカラムCpと交換する。もし、R3の構成成分のうちL2の左側に位置する1を含むカラムCpが存在しなければmカラム交換をそれ以上行わず、トライアンギュラ拡張過程を終了する。

[0028]

各ローに含まれた2番目の1の位置が、対角ラインL2より左側に位置するローが存在しなくなるまで、ロー及びカラム交換過程は反復される。このような反復により、図4に示されたようにCマトリックス領域ができるだけ小さくなるように下位トライアンギュラ領域が拡張される。

20

10

30

40

[0029]

図4Dは、トライアンギュラマトリックス拡張部により拡張されたトライアンギュラマトリックスの一部を示したものである。図4B及び4Cの実施例で1つのカラムだけが交換が行われたので、トライアンギュラマトリックスTの拡張された部分は横方向及び縦方向に1ビットだけが拡張された部分であることが分かる。

[0030]

バックワード代替計算部250はトライアンギュラマトリックス拡張部240から発生したトライアンギュラマトリックス領域とメッセージビットを用いてバックワード代替計算を行うことによってパリティ情報を演算する。この計算は、次の式(2)のように示し、全体パリティビットのうちk個のパリティビット値を求められる。

[0031]

【数2】

$$P_{l} = -\sum_{j=1}^{n-m} H_{l,j} S_{j} - \sum_{j=1}^{l-1} H_{l,j+n-m} P_{j}$$
 (2)

下位パリティ計算部 2 6 0 はガウスエリメネーション演算方法または式(1)で表示された既存の方法により対角化されていない部分に対応するパリティビットの値を計算する。これはパリティビット p 個のうち、バックワード代替計算部 2 5 0 で求めた k 個を除いたパリティビット値はトライアンギュラマトリックス拡張部 2 4 0 によりトライアンギュラマトリックスに作られていない部分、すなわち、図 4 A に示された C マトリックスは既存の H マトリックスの縮少された形態であるからである。

[0032]

図 5 は、本発明による低密度付加情報発生用マトリックスを用いたエラー訂正方法の一 実施例に係るフローチャートであって、図 2 を結び付けて説明する。

[0033]

パリティチェックマトリックス発生部210はコードワード長cを有し、その数はパリティ情報長pと同じロー、及びパリティ情報長pの長さを有し、その数はコードワード長cと同じカラムを有するパリティチェックマトリックスHを生成する(段階501)。

[0034]

カラム再整列部 2 2 0 は、各カラム内の最上端の 1 の位置が高い順にパリティチェックマトリックス H 内のカラムを再整列することによって再整列パリティチェックマトリックス H'を生成する(段階 5 0 2)。

[0035]

トライアンギュラマトリックス発生部230は再整列対角ラインL1とパリティマトリックス部分の対角ラインL2との交差点Iを探す(段階503)。

[0036]

[0037]

水平ラインL3以下に存在するローのうち、各ロー内で右側から2番目に存在する1が 対角ラインL2より左側に存在するローが存在するか否かを判断する(段階505)。

[0038]

50

30

40

30

もし、存在するならば、トライアンギュラマトリックス拡張部240は複数のロー交換及びカラム交換を順次に行うことによって対角化されていないパリティチェックマトリックス部分Cを最大限対角化する(段階506及び507)。

[0039]

まず、水平ラインL3下の全てのローのうち、各ロー内に含まれた1のうち右側から2番目にある1が対角ラインL2の左側に位置するローを抽出する。その後、抽出されたローR3を水平ラインL3の下位のローのうち最も上位にあるローR1と交換する(段階506)。

[0040]

次いで、ロー R 3 に含まれた 1 のうち対角ライン L 2 の右側に存在する 1 を含むカラム C q を、抽出したロー R 3 の構成成分のうち L 2 の左側に位置する 0 を含むカラム C p と 交換する(段階 5 0 7)。

[0041]

このような方法でロー及びカラム交換を行い続ける段階(508)。

[0042]

段階501ないし508でトライアンギュラマトリックスを有するパリティチェックマトリックスが再生成される(段階509)。

[0043]

バックワード代替計算部250はトライアンギュラマトリックス拡張部240から発生したトライアンギュラマトリックス領域とメッセージビットとを用いてバックワード代替計算を行うことによってパリティ情報を演算し、下位パリティ計算部260はガウスエリメネーション演算方法または式(1)で表示された既存方法により対角化されていない部分に対応するパリティビットの値を計算する(段階510)。

[0044]

したがって、本発明は迅速なエンコーディングを必要とする応用分野に効率よく適用できる。

【産業上の利用可能性】

[0045]

本発明は低密度パリティチェックマトリックスを用いたパリティ情報生成方法であって 、低密度パリティチェックエンコーディングを用いるデータ記録及び再生分野に利用でき る。

【図面の簡単な説明】

[0046]

【 図 1 】 従 来 の エ ラ ー 訂 正 の た め の 付 加 情 報 を 発 生 さ せ る た め の H マ ト リ ッ ク ス 構 造 図 で あ る 。

【図2】本発明による低密度付加情報発生用のマトリックスを用いたエラー訂正装置の一 実施例に係るブロック図である。

【図3A】図2に示されたカラム整列部でパリティチェックマトリックスを再構成する過程を説明するための図である。

【図3B】図2に示されたカラム整列部でパリティチェックマトリックスを再構成する過 40程を説明するための図である。

【図3C】図2に示されたカラム整列部でパリティチェックマトリックスを再構成する過程を説明するための図である。

【図4A】本発明に係るエラー訂正のための付加情報を発生させるためのHマトリックス構造図である。

【図4B】本発明に係るエラー訂正のための付加情報を発生させるためのHマトリックス構造図である。

【図4C】本発明に係るエラー訂正のための付加情報を発生させるためのHマトリックス構造図である。

【図4D】本発明に係るエラー訂正のための付加情報を発生させるためのHマトリックス 50

構造図である。

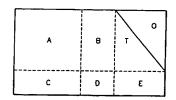
【図5】本発明による低密度付加情報発生用のマトリックスを用いたエラー訂正方法の一実施例に係るフローチャートである。

【符号の説明】

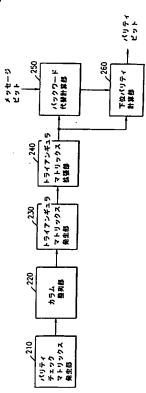
[0047]

- 210 パリティチェックマトリックス発生部
- 220 カラム再整列部
- 230 トライアンギュラマトリックス発生部
- 240 トライアンギュラマトリックス拡張部
- 250 バックワード代替計算部
- 260 下位パリティ計算部

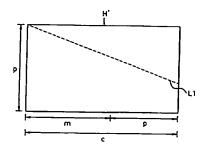
【図1】



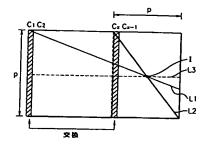
【図2】



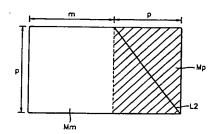
[図3A]



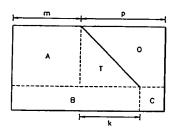
【図3C】



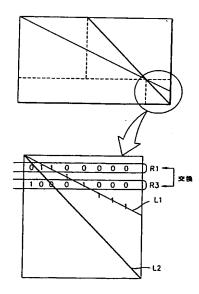
【図3B】



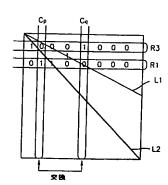
[図4A]



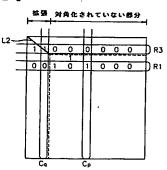
[図4B]



【図4C】

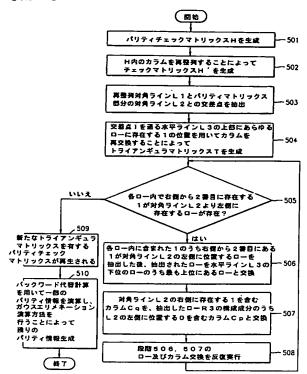


【図4D】



【図5】

• , • ,



フロントページの続き

(72)発明者 韓 声 休

大韓民国ソウル特別市松坡区文井2洞150番地 ファミリー1団地アパート102棟1006号

(72)発明者 朴 仁 植

大韓民国京畿道水原市靈通区靈通洞971-1番地 シンナムシル建栄アパート664棟803号

(72) 発明者 李 胤 雨

大韓民国京畿道水原市靈通区靈通洞989-2番地 現代アパート725棟503号

Fターム(参考) 5B001 AA13 AB03 AC03 AD06

5J065 AA01 AB01 AC01 AD01 AE06 AF03 AH01

【要約の続き】

【選択図】 図2

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.